

会 議 録

令和5年8月

福 井 県 丹 南 広 域 組 合
議 会 第 7 0 回 定 例 会

令和5年8月23日

福井県丹南広域組合議会

目

次

令和5年8月福井県丹南広域組合議会第70回定例会

(8月23日)

1	議事日程	1
2	本日の会議に付議した事件	2
3	出席議員	2
4	説明のための出席者	2
5	職務のための出席者	3
6	議事	
	開会	4
	日程第1 議席の指定	4
	日程第2 会議録署名議員の指名	5
	日程第3 会期の決定	5
	日程第4 議案第9号 令和5年度福井県丹南広域組合一般会計補正予 算(第1号)	5
	日程第5 議案第10号 令和4年度福井県丹南広域組合一般会計歳入歳 出決算の認定について	8
	日程第6 議案第11号 令和4年度福井県丹南広域組合ふるさと市町村 圏振興事業特別会計歳入歳出決算の認定について	8
	日程第7 議案第12号 福井県丹南広域組合監査委員の選任につき同意 を求めることについて	9
	日程第8 一般質問	10
	日程第9 議員の派遣について	10
	閉会	11

令和5年8月23日午後3時30分、令和5年8月福井県丹南広域組合議会第70回定例会が越前市議会議場に招集されたので会議を開いた。

福井県丹南広域組合告示第3号

令和5年8月福井県丹南広域組合議会第70回定例会を次のとおり招集する。

令和5年8月16日

福井県丹南広域組合

管理者 山 田 賢 一

1 期 日 令和5年8月23日

2 場 所 越前市議会議場

1 議事日程

令和5年8月福井県丹南広域組合議会第70回定例会議事日程

令和5年8月23日午後3時30分開会

第1 議席の指定

第2 会議録署名議員の指名

第3 会期の決定

第4 議案第9号 令和5年度福井県丹南広域組合一般会計補正予算（第1号）

第5 議案第10号 令和4年度福井県丹南広域組合一般会計歳入歳出決算の認定について

第6 議案第11号 令和4年度福井県丹南広域組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算の認定について

第7 議案第12号 福井県丹南広域組合監査委員の選任につき同意を求めることについて

第8 一般質問

第9 議員の派遣について

2 本日の会議に付議した事件

日程第1 議席の指定

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 会期の決定

日程第4 議案第9号 令和5年度福井県丹南広域組合一般会計補正予算（第1号）

日程第5 議案第10号 令和4年度福井県丹南広域組合一般会計歳入歳出決算の認定
について

日程第6 議案第11号 令和4年度福井県丹南広域組合ふるさと市町村圏振興事業特
別会計歳入歳出決算の認定について

日程第7 議案第12号 福井県丹南広域組合監査委員の選任につき同意を求めること
について

日程第8 一般質問

日程第9 議員の派遣について

3 出席議員（20人）

1 番	米 沢 康 彦 君	2 番	佐々木 一 郎 君
3 番	木 村 繁 君	4 番	北 島 忠 幸 君
5 番	山 本 徹 郎 君	6 番	大 浦 和 博 君
7 番	喜 村 喜代治 君	8 番	宇 野 一 正 君
9 番	佐 野 和 彦 君	10番	酒 井 友季子 君
11番	林 下 豊 彦 君	12番	佐々木 一 弥 君
13番	石 川 修 君	14番	玉 邑 哲 雄 君
15番	佐々木 哲 夫 君	16番	桶 谷 耕 一 君
17番	小 玉 俊 一 君	18番	大久保 惠 子 君
19番	小 形 善 信 君	20番	吉 田 啓 三 君

4 説明のための出席者

管 理 者	山 田 賢 一 君	副 管 理 者	佐々木 勝 久 君
副 管 理 者	岩 倉 光 弘 君	副 管 理 者	青 柳 良 彦 君
副 管 理 者	小 泉 陽 一 君	副 管 理 者 代 理	溝 口 淳 君
丹南青少年 愛護センター所長	見 延 政 和 君	会 計 管 理 者	笹 田 和 子 君

事務局 長	川 邊 俊 博 君	事務局次長	山 口 真 紀 君
地域情報課長	酒 井 和 則 君	審査課参事	大久保 泰 江 君
総務課課長補佐	高 橋 祐 子 君		

5 職務のための出席者

議会事務局長	宮 田 尚 喜	鯖江市議会 事務局 長	九 島 隆
議会事務局次長	出 口 美香代	議会事務局副課長	池 泉 裕 道
議会事務局	南 谷 弘 幸		

6 議 事

開会 午後3時27分

○議長（吉田啓三君） ただいまから令和5年8月福井県丹南広域組合議会第70回定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

この際、議事の都合上、仮議席を指定いたします。

仮議席はただいまご着席の席を指定いたします。

次に、地方自治法第121条の規定による説明のための出席者は、山田管理者、佐々木副管理者、岩倉副管理者、青柳副管理者、小泉副管理者、杉本副管理者代理溝口副町長、見延丹南青少年愛護センター所長、笹田会計管理者、川邊事務局長、山口事務局次長、酒井地域情報課長、大久保審査課参事、高橋総務課課長補佐、以上であります。

次に、監査委員から送付されました例月現金出納検査及び定期監査の結果報告につきましては、お手元に印刷、配付してありますので、ご覧願います。

次に、管理者から報告第1号令和4年度福井県丹南広域組合一般会計繰越明許費繰越しの報告については、お手元に送付してありますので、ご覧願います。

次に、令和5年2月福井県丹南広域組合議会第69回定例会以降の当組合議会議員の異動について、事務局書記から申し上げます。

○事務局長（宮田尚喜君） 今回新たに当組合議会議員に当選されました議員は、6月7日付で、越前町議会から米沢康彦議員、佐々木一郎議員、木村繁議員、5月10日付で、池田町議会から宇野一正議員、佐野和彦議員、7月26日付で、鯖江市議会から酒井友季子議員、林下豊彦議員、佐々木一弥議員、石川修議員、玉邑哲雄議員、以上の皆様です。

以上、報告いたします。

○議長（吉田啓三君） 日程に入ります。

日程第1 議席の指定

○議長（吉田啓三君） 日程第1、議席の指定を行います。

今回当選されました議員の議席につきましては、会議規則第4条第1項の規定により、議長において指定いたします。

議席番号と氏名を事務局書記に朗読いたさせます。

〔事務局長朗読〕

議席番号 1 番	米 沢 康 彦 議員	2 番	佐々木 一 郎 議員
3 番	木 村 繁 議員	8 番	宇 野 一 正 議員
9 番	佐 野 和 彦 議員	10 番	酒 井 友季子 議員
11 番	林 下 豊 彦 議員	12 番	佐々木 一 弥 議員
13 番	石 川 修 議員	14 番	玉 邑 哲 雄 議員

以上でございます。

○議長（吉田啓三君） 以上のとおり議席を指定いたします。

日程第 2 会議録署名議員の指名

○議長（吉田啓三君） 日程第 2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第74条の規定により、議長において大浦和博議員、喜村喜代治議員、宇野一正議員を指名いたします。

日程第 3 会期の決定

○議長（吉田啓三君） 日程第 3、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期につきましては、本日 1 日といたしたいと思えます。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田啓三君） 異議なしと認めます。

よって、今期定例会の会期につきましては本日 1 日と決しました。

日程第 4 議案第 9 号

○議長（吉田啓三君） 日程第 4、議案第 9 号 令和 5 年度福井県丹南広域組合一般会計補正予算（第 1 号）を議題といたします。

本案に関し、理事者の説明を求めます。

（「議長」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田啓三君） 山田管理者。

○管理者（山田賢一君）　〔登壇〕　本日ここに、令和5年8月福井県丹南広域組合議会第70回定例会が開催され、提案いたしました各議案についてご審議をいただくに当たり、その概要を申し上げますとともに、現在取り組んでおります主な事業につきましてご説明を申し上げます。

初めに、組合議員におかれましては、越前町議会において組合議員の改選が行われ、米沢康彦議員、佐々木一郎議員、木村繁議員が新たに選出されました。また、池田町議会議員選挙にご当選され、宇野一正議員、佐野和彦議員が、鯖江市議会議員選挙にご当選され、酒井友季子議員、林下豊彦議員、佐々木一弥議員、石川修議員、玉邑哲雄議員が組合議会議員にご就任されました。心からお喜び申し上げますとともに、本組合のさらなる発展のため、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、今年度中には北陸新幹線福井－敦賀開業、国道417号冠山峠道路の開通などによりまして、関東、信越、中京など各方面からの交流人口や物流の拡大が期待される場所です。また、9月26日には新幹線車両W7系の走行試験が開始されることが発表され、新幹線開業に向けた機運が高まってきております。

こうした状況において、組合の構成市町はそれぞれの地域の特色を生かした創意工夫のある施策を展開しております。組合におきましても、丹南地域の魅力発信とともに、共同電算事業や介護認定審査など共同処理のより一層の効率的な運営や経費削減に取り組んでおり、構成市町と連携して、住民サービスのさらなる向上に努めてまいります。

それでは、現在組合で取り組んでいる主な事業についてご説明を申し上げます。

最初に、共同電算事業について申し上げます。

地方公共団体情報システムの標準化、共通化につきましては、現在、国が示す標準仕様書と現行システムの差異を洗い出すフィット&ギャップと呼ばれる作業を各市町で実施しているところであります。令和7年度末までのシステム移行に当たりましては、国が示すべき情報に注視しながら市町とも連携して準備を進めてまいります。

また、国民健康保険制度におきまして、令和6年1月から産前産後の期間に相当する4か月分の保険料を所得に応じて免除する改正が行われることから、この制度改正への対応も図ってまいりたいと考えております。

次に、介護認定審査会及び障害者給付認定審査会について申し上げます。

両審査会は合計73名の委員で構成されており、昨年度は合わせて7,159件の審査判定を行いました。また、本年度第1四半期は合わせて1,757件の審査判定を行っているところであります。

今後も高齢者数や要介護認定者数は増加していく見込みであり、介護サービスを必要と

する方や障害のある方が住み慣れた地域で尊厳ある自立した生活が送れるよう、公平、公正かつ適正な審査判定を行ってまいります。

次に、丹南青少年愛護センターについて申し上げます。

近年、青少年をめぐるのは、少子化や地域コミュニティの希薄化、スマートフォンなどの情報端末機器の普及により、有害な情報に接する機会がより身近になっています。また、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、行動制限が緩和されたことによって多くの青少年が町なかに戻り、行動範囲が広がり、SNSをきっかけとした事件に加えて町なかで犯罪に巻き込まれるケースの増加も懸念されているところであります。

こうした状況を踏まえ、青少年愛護活動については、「愛の一声」補導活動、ヤングテレホン相談活動や街頭啓発等を通して青少年の非行防止に努めるとともに、関係機関と緊密な連携を図り、社会全体で青少年を見守り、青少年の健全な育成を支援する活動に積極的に取り組んでまいります。

ふるさと市町村圏振興について申し上げます。

丹南地域への来訪者の利便性を向上させるため作成しております広域観光ガイドマップにつきましては、イラストや写真を新しくし、観光地までの移動時間や施設情報の分かるQRコードを追加するなど10月にリニューアルを予定しています。ガイドマップは、県内外の観光案内所などに設置するとともに、北陸新幹線の沿線駅や大阪で開催されますツーリズムEXPOジャパンなど、県内外で開催される出向宣伝、商談会で活用し、丹南地域の魅力発信に努めてまいります。

また、今年度は9月から日本自動車連盟（JAF）と連携して、丹南圏域の観光スポットを巡るドライブスタンプラリーを新たに実施いたします。

以上、現在取り組んでおります主な事業につきましてご説明をさせていただきました。

今後も本組合及び圏域市町は、福井県丹南広域組合事業計画に基づく事業の推進に努めながら、連携や協調を通じて、圏域の一体的な発展と住民福祉の向上を図ってまいります。何とぞ、議員各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

それでは、議案第9号 令和5年度福井県丹南広域組合一般会計補正予算（第1号）についてご説明申し上げます。

今回の補正は、情報処理費に所要額990万7,000円を増額計上し、補正後の予算総額を8億6,390万6,000円にするものでございます。

歳入につきましては、令和4年度からの繰越金3,807万円を増額計上し、構成市町の負担金を2,816万3,000円減額いたしました。

以上、よろしくご審議の上、妥当なご決議を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（吉田啓三君） 本案に対する質疑に入ります。

（「なし。」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田啓三君） 質疑を終結いたします。

討論に入ります。

（「なし。」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田啓三君） 討論を終結いたします。

採決いたします。

本案については原案どおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田啓三君） 異議なしと認めます。

よって、議案第9号は原案どおり可決されました。

日程第5 議案第10号 ・ 日程第6 議案第11号

○議長（吉田啓三君） 日程第5、議案第10号 令和4年度福井県丹南広域組合一般会計歳入歳出決算の認定について及び日程第6、議案第11号 令和4年度福井県丹南広域組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算の認定について、以上2案を一括して議題といたします。

本2案に関し、理事者の説明を求めます。

（「議長」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田啓三君） 山田管理者。

○管理者（山田賢一君） 〔登壇〕 議案第10号 令和4年度福井県丹南広域組合一般会計歳入歳出決算の認定について及び議案第11号 令和4年度福井県丹南広域組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算の認定についてを監査委員の意見書と合わせて提出いたしましたのでご説明申し上げます。

まず、議案第10号一般会計につきましては、歳入決算額が9億142万円余、歳出決算額が8億5,848万円余となり、歳入歳出差引き額の形式収支は4,294万円余、実質収支は翌年度繰越分を控除して3,808万円余の黒字決算となりました。

歳入の主な内容は、構成市町の負担金が8億5,111万円余、繰越金が3,496万円余となっております。

歳出の主な内容は、総務費のうち共同電算事業に係る情報処理費は7億2,952万円余、介護及び障害者給付認定審査会に係る民生費は6,954万円余、丹南青少年愛護センター運

営に係る教育費は1,906万円余となっております。

次に、議案第11号ふるさと市町村圏振興事業特別会計につきましては、歳入決算額が213万円余、歳出決算額が199万円余となり、歳入歳出差引き額の形式収支及び実質収支ともに14万円余の黒字決算となりました。

歳入の主な内容は、ふるさと市町村圏基金の運用利子である財産運用収入が186万円余となっております。

歳出の主な内容は、丹南広域観光協議会や丹南広域公共交通機関活性化協議会への負担金などでございます。

以上、よろしくご審議の上、妥当なご決議を賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（吉田啓三君） 本2案に対する質疑に入ります。

（「なし。」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田啓三君） 質疑を終結いたします。

討論に入ります。

（「なし。」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田啓三君） 討論を終結いたします。

採決いたします。

本2案についてはこれを認定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田啓三君） 異議なしと認めます。

よって、議案第10号及び議案第11号の2案につきましては、いずれも認定することに決しました。

日程第7 議案第12号

○議長（吉田啓三君） 日程第7、議案第12号 福井県丹南広域組合監査委員の選任につき同意を求めることについてを議題といたします。

なお、議案はお手元に配付のとおりであります。

本案に関し、理事者の説明を求めます。

（「議長」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田啓三君） 山田管理者。

○管理者（山田賢一君）〔登壇〕 議案第12号 福井県丹南広域組合監査委員の選任につき同意を求めることについてご説明申し上げます。

知識経験を有する監査委員の山本雄治氏は、南越前町監査委員の任期満了後も当組合の規約に基づき、監査委員職務執行者として職務を行っていただいております。南越前町の6月定例会において再任されておりますので、当組合としても引き続き選任いたしたいと存じます。

山本氏は、人格、識見ともに優れた方であり、最も適任と考えますので、よろしくご賛同賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（吉田啓三君） 本案に対する質疑に入ります。

（「なし。」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田啓三君） 質疑を終結いたします。

討論に入ります。

（「なし。」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田啓三君） 討論を終結いたします。

採決いたします。

本案については原案どおり同意することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田啓三君） 異議なしと認めます。

よって、議案第12号は原案どおり同意することに決しました。

日程第8 一般質問

○議長（吉田啓三君） 日程第8、一般質問を行います。

所定の日時までには発言の通告がありませんでしたので、一般質問を終了いたします。

日程第9 議員の派遣について

○議長（吉田啓三君） 日程第9、議員の派遣についてを議題といたします。

本件につきましては、地方自治法第100条第13項及び会議規則第100条の規定により、調査のための議員派遣について承認を求めようとするものであります。今回の議員派遣については、お手元に配付いたしましたとおり議員派遣を行おうとするものであります。

お諮りいたします。

本件についてはこれを承認することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田啓三君） 異議なしと認めます。

よって、議員の派遣については承認することに決しました。

なお、ただいま承認されました議員の派遣内容に変更を要するときは、その措置について議長に一任することをご了承願います。

○議長（吉田啓三君） 以上で今期定例会に付議されました案件は全て終了いたしました。

以上をもちまして令和5年8月福井県丹南広域組合議会第70回定例会を閉会いたします。

閉会 午後3時47分

地方自治法第123条第2項の規定により上記会議のてんまつを証するため、ここに署名する。

令和5年8月23日

福 井 県 丹 南 広 域 組 合 議 会

議 長

議 員

議 員

議 員